

# あきらめるのか、機能性表示食品への道！ 紅麹事故が残した課題

講師：三井 雅之 氏（三井コンサルティング代表／獣医師・医学博士）

2015年に開始された機能性表示食品制度は、中小企業も容易に参加できるようにするための制度で、この年度には300億円ほどの市場から始まり、2023年度には約6,000億円の市場規模となり、20倍まで発展しましたが、消費者の間での認知度は25%程度に留まっています。

企業にとっては大きなチャンスとなりうる機能性表示食品ですが、ヒット商品を生み出すためには明確なビジョンと、困難を乗り越えていく強い信念や実践力が必要です。



本セミナーでは、機能性食品開発に長年携わってきた経験を踏まえ、機能性表示食品の基礎を紹介し、マスコミを賑わせた「紅麹事故」の概要を時系列的にお話しつつ、保健機能食品制度の不備と今後の動きについて解説いたします。

皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

【開催日時】 令和6年12月3日(火) 10時30分～14時30分

前半：10時30分～12時

後半：13時～14時30分

昼休憩：12時～13時

／講義時間：計3時間

【開催方式】 オンライン開催 (Zoom使用)

【参加費用】 三重TLO会員の方

(1名様あたり)

・・・無料

※三重TLOへの入会には別途年会費が必要です

過去に三井氏が講師の弊社セミナーを受講された方

上記以外の方

・・・無料

・・・12,500円(税抜)

【参加定員】 100名

【申込締切】 令和6年11月19日(火)

【申込方法】 下記URLからお申込み下さい(右のQRコードからも申し込みできます)

<https://www.mie-tlo.co.jp/seminar-details/20241203seminar/>



【ご参加いただきたい方】

商品企画・研究開発部門の研究者、技術者、企業の代表者および研究開発・マーケティング部門の責任者

【研修を通じて得られること(習得できる知識)】

特定保健用食品・機能性表示食品の基礎／紅麹事故の概要と残された課題／今後の保健機能食品の行方

—研修内容—

## 1. はじめに・・・機能性表示食品の基礎知識

- (1) 保健機能食品の概要
- (2) 何故トクホ(特定保健用食品)・機能性表示食品を目指すのか？
- (3) トクホ・機能性表示食品の市場規模と商品数推移

## 2. 機能性表示食品の開発のステップ

- (届出ガイドラインに沿った具体的実施試験)
- (1) 非臨床試験 (2) 臨床試験
  - (3) 物性に関する試験 (4) 販売後の消費者窓口の設置

## 3. 紅麹事件

- (1) 事件のあらまし (2) 時系列的な推移
- (3) 対応～企業・業界・行政～
- (4) 専門家から見た事故の問題性 (5) トクホへの波及
- (6) 今後の見通し(開発企業の動き)

## 4. 質疑応答

## 《お申込み後》

参加費の請求書と参加人数分のテキストを  
申込責任者様へ郵送させていただきます。

## 《開催日の1週間前》

受講用のURL等の情報を申込責任者様宛  
にメールで連絡いたします

## 【問合せ先】

株式会社三重ティーエルオー セミナー担当  
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577番地三重大学内  
TEL:059-231-9822 E-mail:mie-tlo@mie-tlo.co.jp

※コンサルタント・教育機関等からの申込はお断りします  
※本講座の録画・録音は禁止いたします  
※やむを得ぬ事情により内容等を変更する場合がございます